

将来の笠松町の活性化 22年度一般会計予

平成22年度の町予算が3月に開催された第1回笠松町議会定例会で可決されました。

景気悪化の影響を受け、当町においても法人町民税をはじめとする町税が21年度当初予算と比較して6.1%減収と見込まれる中、社会保障関連経費や公債費などの義務的経費の増加により町財政を取り巻く環境は一段と厳しい状況です。

このような状況の中で、将来の笠松町の活性化に向けて、今後も町民が安心して暮らせる環境づくりと健全な町行財政運営が求められています。

平成22年度は、施策の優先度を見極め、事業の重要度と緊急度などを厳しく精査し、中長期的な視点で「選択と集中」を明確にしたメリハリのある予算編成となっています。

◎新年度予算総額

単位：千円

会 計 名	平成22年度	平成21年度	比 較	対前年度比
一 般 会 計	5,846,427	5,616,555	229,872	4.09%
老人保健特別会計	443	1,627	△1,184	△72.77%
国民健康保険特別会計	2,332,659	2,244,900	87,759	3.91%
後期高齢者医療特別会計	192,948	177,691	15,257	8.59%
介護保険特別会計	1,392,317	1,328,900	63,417	4.77%
下水道事業特別会計	998,668	990,611	8,057	0.81%
水道事業会計	457,180	429,892	27,288	6.35%
総 額	11,220,642	10,790,176	430,466	3.99%